

令和元年度第2回高知県入札・契約監視委員会 議事概要

開催日時	令和2年2月6日（木）午後2時から午後4時まで
開催場所	高知県高知市丸ノ内二丁目1番10号 高知県教育会館 高知城ホール 2階 中会議室
出席委員	<p>村瀬委員長 山本副委員長 稲田委員 奥村委員 近藤委員 田中委員</p>
次 第	<p>1 開会</p> <p style="padding-left: 40px;">土木部副部長挨拶</p> <p>2 議事</p> <p style="padding-left: 40px;">(1) 抽出事案の審議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伊尾木川河川災害復旧工事 ・和食川水系地域の安全安心推進維持委託業務 ・国道381号防災・安全交付金（栈道橋）橋梁耐震補強設計委託業務 ・県営住宅横浜第二団地外壁・屋根改善工事（N棟） ・塚地川3か年緊急対策工事 ・高知港海岸（新田町地区）高潮対策工事 <p style="padding-left: 40px;">(2) 令和2年度入札・契約制度の改正等について</p> <p>3 その他</p> <p style="padding-left: 40px;">(1) 次回開催について</p> <p style="padding-left: 40px;">(2) 抽出委員選定について</p> <p>4 閉会</p>

<抽出事案の審議>

意見・質問	回答
<p>伊尾木川河川災害復旧工事について 質疑なし</p>	
<p>和食川水系地域の安全安心推進維持委託業務について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指名した8者のうち6者が辞退しており、辞退者が比較的多くなっているが、その理由は何と考えられるか。 ・本業務は技術的に困難な業務ということであるが、従業員の高齢化がより進行している地域において、こういった課題を抱えた業務が多いのではないか。そうした中で、受注していただける業者を増やすという意味でも、建設業の後継者育成について県として取り組んでいる施策はあるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本業務は緊急時の作業が必要であることや、非常に狭い放水路での作業を要するため、重機の操作に慣れていないと困難であることから、経験の少ない業者は指名をしてもなかなか応札しない状況である。そのため、今回はこのような業務の経験のあった2者のみの応札となったと考えられる。 ・若者に建設業に対する興味を持ってもらい、将来的に建設業の就業者を増やすことを目的として、イメージアップを図った広告や新しい3KのPRなどに取り組んでいる。
<p>国道381号防災・安全交付金工事（栈道橋）橋梁耐震補強設計委託業務について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予定価格を積算する際、事前に事業者から見積もりを取っているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・価格が基準で定められているものと、価格が基準で定められていないことから、複数業者から見積もりを取って算定しているものがあり、本業務では両方の価格を用いて積算している。
<p>県営住宅横浜第二団地外壁・屋根改善工事（N棟）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・応札者が10者と多く、また業者の積算能力が高くなってきている中で、この案件については、入札金額に大きな差がみられるが、こういった原因が考えられるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本工事は県で初めて発注する比較的規模の大きい高層住宅の改修工事で、参考となるような工事の発注実績がないことなどから、入札金額に差が生じたと考えられる。
<p>塚地川3か年緊急対策工事について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・落札率は88.3%であるが、全体的に低い価格で入札されている一方で、数者が失 	<ul style="list-style-type: none"> ・本工事と同様にC及びD等級を指名した工事は、平成29年度から平成31年度

<p>格や辞退となっているが、何か原因があるのか。</p>	<p>の3年間に31件あるが、全ての入札で辞退者が出ている。また、くじによる落札決定が29件、失格者が15件であった。</p> <p>辞退が多く発生していることについては、事業者の手持ち工事量や地域性が原因と考えられる。受注意欲が高いものの、失格が多く発生していることについては、業者の積算能力によるものではないかと考えている。</p>
<p>高知港海岸（新田町地区）高潮対策工事について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大企業が分社化し、その分社化した2者がJVを組み、入札に参加するようなことは起きないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・県内でも分社化して資本や人的関係を持つ事業者は存在するが、同じ入札に関係性のある事業者を同時に指名しないなど、公平性を確保するよう取り組んでいる。

<次回開催について>

- ・令和2年8月実施を予定し、詳細は今後協議することです承された。

<抽出委員選出について>

- ・従来からの50音順による選出により、近藤委員を抽出委員とすることとし、了承された。